

# 「支援学校向け就労支援研修」を開催しました！

**概要：** 株式会社セブン-イレブン・ジャパンは埼玉県と締結している包括連携協定に基づき、キャリア教育の一環として身近にあるコンビニエンスストアで働くイメージをつくる機会を提供するため、特別支援学校の生徒を対象とした就労支援研修をセブン-イレブン・ジャパン埼玉地区事務所で、2019年11月29日（金）に開催しました。

特別支援学校3校の生徒19名と教員8名が参加し、教員がお客役となり、生徒がレジで接客をする体験や、参加者全員によるお辞儀、挨拶の練習等が行われました。

埼玉県内での特別支援学校向けの研修は初めての取り組みでしたが、コンビニエンスストアでの就労について学ぶ一助となっています。

日ごろご指導されている教員の方にも研修にご参加いただくことで、生徒への多様なフォローや関係者間の連携強化にもつながっています。

今後、より活動内容の充実に取り組んでまいります。



レジ接客のロールプレイング



参加者全員でお辞儀の練習

## ご参加いただいた方の感想・ご意見

生徒：「レジ打ちは初めての経験で緊張したが、慣れると落ち着いて対応できた。」

「接客の練習は将来の役に立つと思う。」

関係者：「生徒は最初緊張した様子で心配したが、最後は笑顔を見せていた。好評なら今後の継続を検討したい。」

「障害のある方でも接客業という選択肢があることを提案したい。」



## 関連情報

・埼玉県特別支援教育

<http://www.pref.saitama.lg.jp/bunka/gakko/tokubetsushien/index.html>

支援学校の生徒の就労支援や多様な連携に貢献してまいります。

